

お元気ですか



# 八女市議会です

議会だよりやめ No.173 令和3年8月1日



4月臨時会・6月定例会から.....	2
ここが聞きたい！一般質問11人の議員が登場.....	8
委員会からの活動報告.....	15
聞いてきましたまちの声（表紙関連インタビュー）.....	18

「八女提灯協同組合」.....

提灯の絵付風景

せんか  
伝統工芸士 山口 勲さん(雅号仙珂)

**4月臨時会**は、4月21日の1日間の会期で開催し、新型コロナウイルス感染症対策第7弾関連の補正予算など市長から提案された議案を原案どおり可決しました。

**6月定例会**は、6月2日から15日までの14日間の会期で開催しました。新型コロナウイルス感染症対策第8弾関連の補正予算など市長から提案された議案を原案どおり可決・同意しました。

また、委員会から提案した条例改正案や意見書案を原案どおり可決しました。

(採決結果16～17ページ)

## 補正予算の主な事業

### 生活と経済を守るため



**フードバンクによる支援 330万円**

**日用品等の支援 440万円**

新型コロナウイルス感染拡大により生活に困窮している方へ食料品や日用品（生理用品、紙おむつ、医薬品等）を無償配布します。

**農産物等の消費を促進 1720万円**

新型コロナウイルス感染拡大により販売活動が制限される中、八女地域で生産される農産物等の提供・展示を行い、地産地消を推進し農家支援を図ります。

### 早期発見・ワクチン接種支援

**スクリーニングによるPCR検査を実施 1億2000万円**

市内の介護・障がい者施設、保育・学童施設、その他事業所の職員、消防団員等を対象にスクリーニングによるPCR検査を行います。

**ワクチン接種のための交通を確保 730万円**

新型コロナウイルスワクチンを接種する際に接種会場まで利用できるタクシー・バス共通回数券（1人当たり2400円分）を交付します。



#### 新型コロナウイルス

#### 議会の対応

▼市に要望書を提出  
市に対して、新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出しました。  
また、ワクチン接種対応等の緊急申し入れを行いました。  
▼議会運営を継続するために  
まん延防止重点措置時の議会運営の継続について協議し、感染状況を踏まえた議会対応要領の見直しをしました。

また、委員会の参加が困難な場合等にオンライン会議が行えるよう条例等の改正を行いました。  
議会運営において、感染防止に配慮しています。

関連15ページ

# 命と経済を

新型コロナウイルス感染症対策  
第7弾・第8弾の取り組み

# 守る

一般会計

## 災害時の感染拡大を防止する

### 災害時要援護者支援システムを構築

231万円

災害時に援護が必要な方の情報をシステムにまとめ、福祉部門との業務間の連携や個別訪問等の効率化を図り、支援体制を強化します。



### 防災避難施設のトイレ改修

7618万円

感染症の感染拡大防止のため、和式トイレの洋式化や洗浄便座への改修など避難所のトイレの改修を行います。



### 公共施設の蛇口を改修

1627万円

学校や観光施設など公共施設等の水道蛇口を回転式からレバー式に換え、感染症の感染拡大防止を図ります。

ほかに、新型コロナウイルスワクチン接種事業や、斎場の利用制限等により、やむを得ず区域外の斎場を利用する場合の区域外斎場使用料の補助金、低所得の子育て世帯に3万円を交付する生活応援金などが計上されています。

6〜7ページに  
補正予算関連記事  
「委員会審査」



生前のご功績に対し、敬意と感謝を申し上げますとともに、謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

氏は、平成14年に上陽町議会議員に初当選以来、市町村合併後の令和3年4月まで19年の長きにわたり務められ、この間、上陽町議会では総務厚生常任委員会委員長を、合併後の八女市議会では議長や監査委員などの要職を歴任し、本市の発展のために尽力されました。

去る4月20日井上賢治議員が逝去されました。

井上賢治議員逝去



## 請願を審査しました

請願は、内容に応じて、担当する委員会  
で審査し、本会議で議会としての結論を出  
します。

(採決結果 16～17ページ)

### 請願審査の流れ

#### 請願の提出

※請願はいつでも受  
け付けていますが、  
審査は定例会の開  
催に合わせて行い  
ます。

#### 議会運営委員会

どの委員会で話し合う  
か等を検討します。  
※委員会前日の午後3時  
までに受理した分をそ  
の定例会で審査します。

## 八女市立川崎小学校存続に関する請願

請願者：山下 哲男 ほか2人

紹介議員：松崎 辰義

### 【請願の要旨】

小規模な学校を存続させるための唯一の手段  
である「小規模特認校制度」を取り入れ、川崎  
校区の多くの保護者・地域住民の願いである川  
崎小学校を存続させてほしい。

#### 総務文教常任委員会審査 委員長の報告

審査後、「一方の意見のみでなく、あらゆる角  
度から調査すべきであり継続審査にすべき」や、  
「継続審査ではなく採決をすべき」、「地域で協  
議し方向性を固めるべき」などの意見がありま

した。また、「地域の方が存続を希望されるので  
あれば、当然採択すべき」や、「教育が衰退し  
ていき、子ども達が追い込まれていく状況の加  
速を危惧する」との賛成討論がありました。

### 委員会の採決は賛成多数で採択

#### 委員長の報告に対する質疑

**問** 継続審査という選択肢はなかったのか。

**答** 委員から継続審査の要望があり、採決した。  
しかし、川崎小学校の児童数は44人と切迫し  
ており、継続審査は賛成少数で否決であった。

## 賛成

### 本会議討論

## 反対

### 賛成

**三角 真弓** :コロナ禍による子ども達  
の現状は虐待・貧困・自傷行為、自殺等々非常事態で  
ある。小規模特認校制度のメリットには、誰も孤立させ  
ない、ひとりぼっちをつくらない精神がある。

### 賛成

**森 茂生** :文科省の手引でも「学校  
統廃合は、地域住民の十分な理解と協力を得ることが  
必要」となっている。この手引の趣旨からしても、請願  
内容は正当であり賛成する。

### 賛成

**牛島 孝之** :保護者や地域住民への  
アンケート結果は学校存続であり、この請願は、小規模  
特認校で残したいという声である。教育委員会は地域の  
声をきちんと聞いていただきたい。

### 反対

**服部 良一** :請願資料と校区設立  
「学校づくり推進協議会」のアンケート結果には、くい違  
いがある。子ども達のためを思った「地域の決断」が必  
要な時期に来ているのは確かなことである。

### 反対

**田中 栄一** :議会が学校統合に審判  
を下すのは教育の中立を脅かすと危惧する。地元の疲  
弊は理解するが肝心なのは児童の教育をどうするか  
だ。特認校制度は継続審査で対応すべきであった。

### 反対

**高橋 信広** :地域において、川崎小  
学校の存続を含めたいくつかの選択肢を検討されてい  
る段階であり、将来を見据えた子ども第一の視点で協  
議いただくことが最も重要である。

### 反対

**青木 勉** :見崎校区における新し  
い学校づくり推進協議会が令和2年8月11日に発足し  
現在まで23名の委員で5回開催されているが、結論が  
出ていないため審議継続中である。よって反対とする。

本会議では 賛成 5 人 反対 14 人 賛成少数により不採択



## 本会議

請願が提案され、請願の内容に応じて、委員会に付託をします。

【付託】詳しく審査するため審査を依頼すること。

## 委員会

請願の内容を審査し、委員会としての結論を出します。

※請願者は、この時に請願趣旨を説明することができます。

## 本会議

委員会の結果を委員長が報告し、質疑・討論を行い、議会としての結論を出します。

## 結果の送付

結果が出たものは請願者へ通知します。

## 新型コロナ予防ワクチン接種に関して 個人の権利確保を求める請願

請願者：近藤 将勝 ほか9人  
紹介議員：牛島 孝之

## 【請願の要旨】

- 1) 新型コロナワクチンの接種にあたり、個人の自主的な判断を保障し、副反応等の問題について情報提供を行い、健康被害が生じたら、国・県と連携して救済措置を行うこと。
- 2) ワクチン接種をする、しないによって職場・学校・地域社会での不利益や新たな差別などが生じないよう啓発、とくに事業者などへの指導を徹底すること。
- 3) 公立八女総合病院におけるワクチン接種後の死亡事案について、情報開示を行うこと。

## 厚生常任委員会審査 委員長の報告

はじめに、公立八女総合病院は、法人格を有する特別地方公共団体であるため、審査の対象として不相当であり、審査には限度があることを確認しました。

委員会の採決において1件の討論があり、「要旨1、2には賛同するが、3は事案自体の審査そのものを行うことができないため反対」とするものでした。

## 委員会・本会議ともに不採択

## 意見書を可決しました

6月定例会で意見書2件を可決し、関係大臣等に送付しました。

6月定例会に提出された意見書採択のための請願（請願者：角田恵司、紹介議員：川口誠二）を採択し、意見書が提案されました。

## 総務文教常任委員会提案

### 地方財政の充実・強化に関する意見書

コロナ禍による新たな行政需要なども把握しながら、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立を目指すよう11項目について要望するもの。

## 厚生常任委員会提案

### 新型コロナウイルスワクチンに関する意見書

感染症対策のこれまでの取り組みを強化しつつ、更に適切な措置を講じるため、ワクチンのメリットとリスクに関する正確な情報を伝えることや、ワクチン接種の有無による社会的差別を受けないよう対策を講じること、副反応による健康被害に対し、その原因調査と健康を取り戻すための支援についても積極的に行うこと等を要望するもの。

## 人事案件

### 教育委員会委員

次の方を任命することに同意しました。

まつお かずあき  
松尾 和昭 氏

## お知らせ

議員の欠員に伴い一部事務組合議会議員の選挙を行い、次のとおり決まりました。

### 八女地区消防組合 議会議員

大坪 久美子 議員

議員の欠員に伴い、次のとおり決まりました。

### 議会だより編集 委員会委員

栗原 吉平 議員

# 総務文教

# 厚生

## 審査の主なもの

- 令和3年度八女市一般会計補正予算(第3号) 【全会一致で可決】
  - ・安全安心対策費(災害時要援護者支援システム構築業務委託料) 231万円
  - ・教育費(小学校屋内運動場トイレ等改修工事費)……………2460万円
  - ・教育費(中学校屋内運動場トイレ等改修工事費)……………2440万円
- 八女市立川崎小学校存続に関する請願 【賛成多数で採択】
- 地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願 【賛成多数で採択】

## 審査の主なもの

- 令和3年度八女市一般会計補正予算(第3号) 【全会一致で可決】
  - ・民生費(児童福祉総務費)……………7236万円
  - ・衛生費(葬祭場費)……………129万円
- 新型コロナ予防ワクチン接種に関して個人の権利確保を求める請願 【全会一致で不採択】

### 「要援護者支援台帳」の整備へ

**問** 委託料の内容と目的は。

**答** 避難時に配慮が必要な方のデータを一元化し、統合した「要援護者支援台帳」を整備するものである。「要援護者支援台帳」を行政区長、民生委員へ配付し、台帳をもとに避難行動につなげることを目的としている。

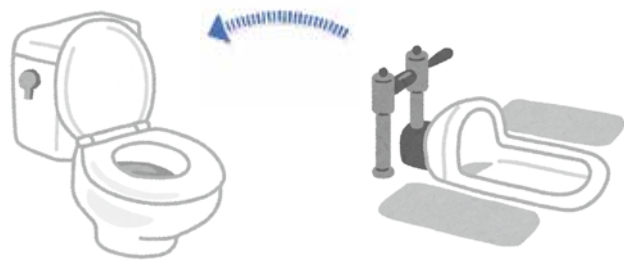
**問** どのような効果を見込んでいるのか。

**答** 行政区長及び民生委員の業務間の連携を図り、情報共有により個別訪問等の重複を避けることができ、作業効率化、情報の正確性の向上が期待される。



**問** 小中学校屋内運動場トイレ等の改修工事を実施し、何力所改修するのか。

**答** 和式から洋式への改修が、小学校23力所、中学校19力所の合計42力所である。また、洋式に洗淨便座を設置する工事が、小学校54力所、中学校65力所の合計119力所である。



### 低所得子育て世帯に児童手当 特別給付金 給付 コロナ対策第8弾

児童一人5万円(国)と1世帯に3万円(市)を支援

**問** 子育て世帯生活支援特別給付金の交付時期、申請方法は。またマイナンバーカード使用による給付事務の簡素化はできるのか。

**答** 申請が不要の積極支給と申請が必要な申請支給がある。

積極支給は税が確定後に該当者を把握し、通知

を発送する。申請支給は7月上旬から受付を開始し、双方とも初回支払いは7月中旬を予定している。マイナンバーを活用し、多くの積極支給が可能となるが、実務は特に変わらない。

**問** 対象者のリストアップはどうなっているのか。漏れはないのか。

**答** 基本的には18歳までの児童が対象であるが、

※子育て世帯生活応援金 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得の子育て世帯を支援するもの(ひとり親家庭応援金等をすでに受けた児童・世帯は対象外)

児童手当と特別児童扶養手当の情報で把握できない児童や公務員受給者、今年1月以降に非課税世帯と同程度の所得になられた家計急変による対象者の把握ができないので、民生委員等への周知を徹底していく。



だれでも等しく生きていく

# 議会の動き



## 5月

- 6日 議会だより編集委員会  
全員協議会  
新型コロナウイルス対策委員会  
議会運営委員会  
タブレット端末利活用専門部会
- 7日 新型コロナウイルス感染症対策に関する  
要望書提出
- 13日 新型コロナウイルス対策委員会  
予防接種受付対応等の口頭申し入れ
- 17日 建設経済常任委員会
- 19日 議会基本条例検証作業部会  
総務文教常任委員会
- 28日 議会運営委員会

## 6月

- 2日 令和3年第3回定例会(招集日)  
全員協議会  
新型コロナウイルス対策委員会
- 7日 本会議(一般質問)～9日  
タブレット端末利活用専門部会
- 9日 厚生常任委員会
- 10日 本会議(議案審議)  
予算審査特別委員会全体会  
市民と議会の意見交換会正副班長会  
議会だより編集委員会
- 11日 議会運営委員会  
各常任委員会
- 15日 厚生常任委員会  
議会運営委員会  
予算審査特別委員会全体会  
令和3年第3回定例会(最終日)  
全員協議会  
議会運営委員会
- 24日 予算・決算説明資料に関する要望書提出
- 29日 研究学習受入(福島高等学校学生)

## 7月

- 2日 議会だより編集委員会
- 7日 全員協議会  
新型コロナウイルス対策委員会  
議会運営委員会
- 13日 議会だより編集委員会  
議会運営委員会  
市民と議会の意見交換会(分野別)
- 14日 総務文教常任委員会
- 20日 八女地区消防組合議会
- 21日 厚生常任委員会
- 22日 市民と議会の意見交換会(分野別)
- 27日 議会基本条例検証作業部会
- 28日 市民と議会の意見交換会(分野別)

# 建設経済

## 審査の主なもの

○令和3年度八女市一般会計補正予算(第3号) 【全会一致で可決】

・農林水産業費(農業振興費).....	1753万円
・商工費(商工振興費).....	2496万円
・商工費(観光費).....	1423万円

## 地元産農産物を活用し農業者を支援



八女の花でアレンジメント

**問** 地元産農産物の消費拡大のことだが、農業の現状を見たときに、1700万円対策は十分か。

**答** 学校給食への活用、花の提供及びお茶の配布をすることで、多くの市民に地元産品の魅力を再認識いただき家庭内の消費拡大につなげたい。

**問** 感染者が減っても経済が急に向くことはあり得ない。地産地消の取り組みがさらに必要だが今後の考えは。

**答** 昨年度は、農産物単価が下がり、先行き不安

な状況の中、意欲が低下しないよう農林漁業応援金を交付し、大きく落ち込んだ農家へは、国の次期作支援金や持続化給付金を併用し対応した。今後も農家の生産意欲や所得の低下を招かないよう取り組んでいく。

**問** 取扱店は、使用された商品券の換金時に手数料

**助成金** プレミアム付商品券

料を差し引かれていると聞くと、負担となり不本意な面があるのでは。

**答** プレミアム分は、県と市の補助金それぞれに各商工団体と取扱店の負担で捻出されている。取扱店になることで負担は生じるが、それ以上のメリットがあると考えている。発行団体からの要望を受けて予算措置をしてきたが、これまでの実施状況を見ながら協議・検討していく。



## 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数の中で、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。

ここに掲載できない質問答弁は、八女市ホームページ等ご覧ください。各議員の顔写真横にあるQRコードをスマートフォン等で読み取ると、その議員の議会録画映像をご覧ください。

(データ通信料は利用者負担となります。)

# ここが聞きたい！ 一般質問

質問者	質問事項	掲載ページ
高山 正信	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 まち・ひと・しごと創生総合戦略について	9
三角 真弓	1 コロナ禍による社会的孤立対策について 2 学校運営について	9
川口 堅志	1 中小企業の経済支援について 2 観光事業について	10
堤 康幸	1 耕作放棄地対策について 2 「八女ふる里学」改訂について	10
松崎 辰義	1 学校の統廃合について（見崎地区） 2 避難所対策について	11
牛島 孝之	1 新庁舎建設及び市民との意見交換会について 2 今後の市のコロナ対策についての考えは 3 八女市の教育について	11
森 茂生	1 特別障害者手当について 2 読解力向上について 3 国保税の減免について	12
高橋 信広	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 デジタル化の推進について	12
萩尾 洋	1 治水対策について 2 学校教育について	13
田中 栄一	1 新型コロナウイルスワクチン接種及び避難所のあり方について	13
橋本 正敏	1 生産年齢人口減少に対する施策について	14



映像配信  
サイト



# 集積された土地はいいが、遊休地などの今後をどのように考えているか

**課長** 全ての農地を活用していくのは大変厳しい状況である

**総合戦略について**  
まち・ひと・しごと創生

**議員** 認定農業者が年々減少傾向にある中、今までの施策では増加させることは難しいと思うが。

**課長** 国の農業次世代育成人材投資事業を活用するとともに、就農支援対策会議、八女市担い手育成総合支援協議会を中心に推進を図っている。

**議員** 八女材を流通させて、利活用促進につなげたらどうか。

**課長** 八女材を新築住宅での利活用促進や搬出間伐材の補助支援を行っている。



荒廃森林事業により整備（間伐）された森林

**新型コロナウイルス感染症対策について**

**議員** 余剰ワクチンが発生した場合の対応は。

**課長** 介護・障がい者施設の従事者、教職員、保育士などの方をリストラ化している。

**議員** 体育の授業などでマスク着用の線引きは。

**課長** 児童生徒の体調の把握に努め、熱中症に関する指数計などを活用しながら、柔軟に対応する。

給食な合とた  
供林つ組りた  
なでに林かり  
的と定森つめ  
安こ安し進望  
定営うがし進  
のき経よ行政  
材がのる行政  
木がのる行政  
材がのる行政  
材がのる行政

給食な合とた  
供林つ組りた  
なでに林かり  
的と定森つめ  
安こ安し進望  
定営うがし進  
のき経よ行政  
材がのる行政  
木がのる行政  
材がのる行政  
材がのる行政



映像配信  
サイト



# コロナ禍で社会的孤立がより深刻化し生活困難層が増加、早急な対策を

**市長** 多機関協働による重層的支援体制の整備を進める



誰も孤立させない、ひとりぼっちをつくらない

**議員** 今回のコロナ禍により社会的孤立が深刻化しているが、従前から社会の課題であったものがあえて浮き彫りになったり、社会的に弱い立場にある人たちが抱えていた問題がより鮮明になってきたとも言われている。特に中山間地域における高齢者等の孤立や孤独の実態は、どのように把握されているのか。

**部長** 具体的な課題の把握はできていないが、民生委員、行政区長等からの情報の提供の範囲内で把握している。

**議員** 健康状態の悪化や経済の不安定化・社会保障給付費の増大等、社会に大きな影響を及ぼしており、中でも18歳以上の

人口のうち12%が社会的孤立である。今後は市の財政の長期的制度設計の見直しも必要であり、重層的支援体制整備にどのように取り組むのか。

**課長** 断らない相談支援を社協と連携してやる。学校運営について

**議員** 保護者等の負担にならない給食費の徴収は。

**教育長** 検討を始めた。

**議員** 大きな予算であるが給食費無償化の検討を

**市長** 検討する課題ではないかということについては十分考えていきたい。

子どものための  
目的は常三郎氏の  
教育の幸福のため  
も（牧口常三郎の言葉）

臨時会・定例会

委員会審査

一般質問

委員会報告

採決結果

# 新型コロナウイルス対策の中小企業・個人事業者の経済対策について

川口 堅志



映像配信  
サイト



**課長** 今後も商工会・商工会議所と連携を取りながら  
取組みを進める

**議員** コロナウイルスの影響による倒産、解雇の現状を把握しているか。  
**課長** 福岡県では、5月28日の時点で解雇等を行っているであろう事業所が409、人数が1925名である。  
**議員** 現在までのような支援を行ってきたのか。  
**課長** 1事業者に10万円の給付を、実質3488事業者に、家賃支援4万円を467事業者に行った。またプレミアム率20%付き商品券を発行した。その他、セーフティネット資金関連で984件の認定を行った。  
**議員** 商店補助金はどのようなものがあるか。  
**課長** 新技術や新製品の事業化や新たな設備導入等に対する補助等がある。  
**議員** 本市の観光振興に把握しているか。  
**課長** 観光客数は、毎年200万人を超えていたが、昨年度は120万3千人と減少、前年度より39.5%の減となっている。  
**議員** 今後の対策はどのように考えているか。  
**課長** 上質な体験をテーマに、滞在型の観光ツアー、体験型の観光等を行う。



閑散とした街並みに賑わいをとりもどそう

# 耕作放棄地の拡大防止のため、優良農地の栽培継承策が必要と考えるが

堤 康幸



映像配信  
サイト



**市長** JA・県・国等と連携し、指導を仰ぎ進めていく

**議員** 耕作放棄地の現状は。  
**市長** 令和2年度の農業委員会の調査によると、市内農地約1万160haのうち約689haが荒廃農地となっている。  
**議員** 荒廃農地の地域別状況はどうなっているか。  
**課長** 農地面積比率は、旧八女市3%、上陽町9%、黒木町11.1%、立花町6.5%、矢部村1.3%、星野村2.2%となっている。  
**議員** 拡大防止策の具体的な内容は。  
**課長** 農家数の減少や高齢化等大変厳しい状況と認識しており、対策として、中山間地域等直接支払制度への取り組みがある。現在、196集落、2728名、面積1723haが受益地として活動している。また、その中で優良農地の担い手等についての協議もなされている。  
**議員** 中山間地域の農地には果樹栽培が最適と考える。農地中間管理機構関連農地整備事業を活用し、小規模で集約的な農業を目指す方向もあるが。  
**課長** 農地中間管理機構関連農地整備事業は県が事業主体で、実質農家負担は無い事業である。中山間地域では50a以上の団地が合計5haあれば良いとされている。農業者も、労働力確保のため、多品目による複合経営を導入している現状もある。行政としても応援体制が重要と認識している。



賃貸借により栽培中のミカン園





映像配信  
サイト



# 学校統合について地域の皆さんは、小規模特認校制度の活用を要望されているが

**課長** 現在は学校再編を協議中なので、見守っている



学習する子どもたち

**議員** 八女市立学校再編整備基本構想の中に「切磋琢磨する機会があることが望まれている」とある。切磋琢磨とは聞こえはいいが、この言葉で子どもたちは学習の競争をさせられているのではなにか。

**課長** 過度の競争ではなく、学びの中でより良い自分に高めていくことも述べられている。

**議員** 国連子どもの権利委員会は日本政府に対して、3回にわたって過度に競争主義的な環境にならないように、学校制度及び学力に関する仕組みを再検討することを勧告している。

**議員** しているにもかかわらず、全く改善されていないが、

**課長** 過度の競争主義に陥らないようにとは同じ考え方である。

**議員** 学校規模では小規模化が進んでおり、国の定める12学級から18学級に近づける必要があるとされているが、この法的根拠とは何か。

**課長** 法的な根拠であるならば分からない。

**議員** 分からないで基本構想に書くのか。

**課長** 多様な他者との学びをする上で重要であるという考えの下で掲げている。

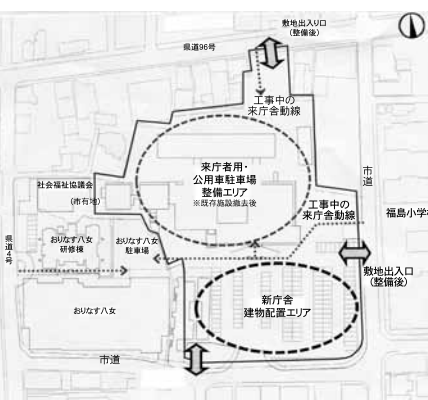


映像配信  
サイト



# 新庁舎建設凍結については、いつ頃までを考えているのか

**市長** 適切な時期に判断し、改めて議会と協議したい



基本計画図

**議員** 凍結になった理由は、

**課長** 総務省からの連絡文書により合併推進債の期限が延びたため。

**議員** 現在示されている図面は実施設計図面か。

**市長** 新庁舎建設に係る実施設計については令和2年度に完了している。

**議員** 八女市が以前行った新庁舎に関する説明会は何名の出席があったのか。

**課長** 令和元年5月21日ありなす八女で行った八女市新庁舎建設基本計画に伴う市民説明会出席者は27名、翌日の5月22日黒木支所大会議室で行った同説明会が出席者14名

**議員** 実施設計に対する説明会を市民の皆様には、

**市長** 現在進めている用地取得の目途がつき、さらに建設着工予定が決まったら行いたい。

**議員** 総務省から県を通して八女市は実施設計が終わって、工事着手になる時点で合併推進債の認可をするのになぜ発注しないのかという話が来ている。

**課長** タイミングを十分考えながら、まちづくり懇談会については、また時期を見て開催する必要があると考えている。将来の八女市づくりのために努力をしていきたい。

森 茂 生



映像配信  
サイト



# 特別障害者手当（月額2万7350円） 受給資格は

**部長** 要介護4や5でも該当する可能性あり

**特別障害者手当について**  
**議員** 在宅介護は、老老介護など非常に深刻な状態にある。その在宅介護の手助けになるのが特別障害者手当だが、ほとんど周知されていないのが現状。障がい者手帳がないとダメと勘違いしている人も多い。又、要介護4や5でも受給の可能性があるが、ケアマネージャーもこの制度をほとんど知らない。受給資格のある人には、漏れがないように周知徹底を。

**部長** 介護部門等も含め周知方法については充分検討する。

**読解力向上について**  
**議員** 図書館の貸出密度（人口1人当たり貸出冊数）が八女市は非常に低く3冊。県下でも低い方から3番目である。上げる手立ては。

**教育長** 南筑後辺りでは最低になっている。図書館の登録率も非常に低い。令和8年度までに3・6冊まで上げる目標で取り組む。



10月1日、調査、ゼロ  
 1ヶ月、成人も1冊  
 1冊も読まない人が  
 50%、これでいいの  
 でしょうか？

# デジタル化にどのような考えで取り 組むのか

**市長** デジタル化推進計画を策定した上で前に進めたい

高 橋 信 広



映像配信  
サイト



**全庁挙げてデジタル化を**  
**議員** デジタル化に向けて、具体的にどのような取り組みから始めるのか。

**課長** 市民が、いつでもどこでも早く簡単に行政サービスが利用できるよう、行政手続きのオンライン化を進めていく。

**議員** 加賀市は、マイナンバーカードを利用して、デジタルサービスの提供をいち早く開始している。この度、e・加賀市民制度を発表したが、関係人口創出のモデルとしてたいへん参考になる戦略と思うが。

**部長** 先端技術活用調査事業において、加賀市の

**切り札はワクチン接種！**  
**議員** 高齢者の次は、どのような順位で行うのか。

**課長** 基礎疾患のある方、60〜64歳を優先し、10歳刻みで接種券を準備している。状況を見ながら10歳ごとか20歳ごとかを判断していく。



※ e・加賀市民制度  
 e・加賀市民という電子上の市民を創設し、様々な分野で市民に準じた行政サービス等を提供する制度。

は早動、チグ  
 鍵あり、活  
 のあり、活  
 束あり、活  
 収で、経  
 禍チ社、セ  
 ナチ社会、ム  
 コワクに取  
 期を取り  
 ワン接  
 ン接種  
 べきだ!!

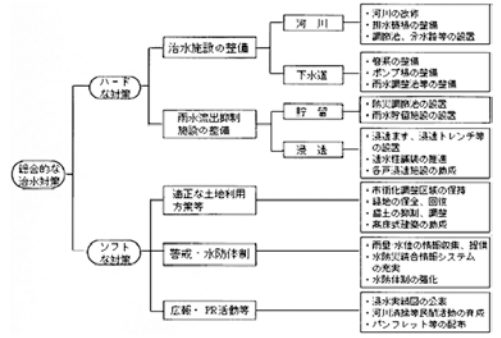


映像配信  
サイト



# 治水対策は今までどのようなことを実施してきたのか

**市長** 堆積土砂の<sup>しゅんせつ</sup>浚渫、河川内の支障木の伐採等を行ってきた



**議員** 今後の治水対策の方向性は

**市長** 福島、長峰校区で河川の現状や浸水状況について調査を実施。その結果を基に治水の方針を決定し順次対策工事を実施していききたい。

**議員** どのような対策か。

**課長** 堰の改良（引き上げ式を自動転倒式）や、（リアルタイムで見られる）河川監視カメラ、水位計を設置する。

**議員** 以前より洪水時に一時的に貯留し後に貯めた水を川に流す調整池の設置を要望。国道3号の

工事で流れがよくなれば下流域で被害がでないか。

**課長** 現在、国道3号吉田交差点横断部分のボックスの拡幅工事が進行中だが、当然下流域に浸水被害が生じるので、国道3号を横断した付近に調整池の検討を行っている。

**学校教育について**

**議員** 校則は誰のためにあるのか。

**教育長** 児童生徒が健全な学校生活を営み、成長するための行動指針だと考えている。

**議員** 校則で生徒を拘束していないか。

**教育長** 一人一人の生徒に応じて適切な指導を行うとともに、内面的な自覚を促し、校則を自主的に守るよう指導している。

く学校生活を送れるように  
生徒たちが伸び伸びと生活を送れるように  
（〜♪）

# コロナワクチン接種のスムーズな予約と避難所の対策をどう考える

**市長** 支援窓口設置・予約枠数の増及び感染防止対策を徹底する



映像配信  
サイト



**議員** ワクチン接種予約の改善を

**議員** 7月末までに高齢者の接種は完了するのか。

**課長** 現在の状況では厳しい。

**議員** 予約トップ画面で空き情報が見られないので改善を求める。

**課長** 検討する。

**議員** 市の直営・指定管理施設で予約支援はできないか。

**課長** ニーズや支援窓口への電話相談を踏まえながら検討する。

**議員** 配慮が必要な方への対応はどうしている。

**部長** 地域事情に詳しい民生委員、行政区長、包括支援センターなどをお願いしている。



会場で接種を待つ予約者

**議員** ワクチン残余分を無駄にしない方策はどうする。

**課長** 保健師、保育士、介護従事者等のリストを作成し、あらかじめ接種券を渡している。

**避難所対策は**

**議員** 変異型の感染力は従来型の2倍と言われ、従来の避難所の考え方は対応できない。対策をどう考えているか。

**課長** 基本的な感染防止対策を徹底していく。

**議員** 奥八女エリアでは避難ルートの危険性を考慮し、避難所を細分化して開設すべきではないか。

**課長** 現時点では別途市が開設する考えはない。





映像配信  
サイト



# 市内への移住、定住の担当課はどこか、 またその取り組みは

**市長** 定住対策課が主体に各事業担当課の支援策を  
推進している

**議員** 地域おこし協力隊  
事業の実績は。

**課長** 平成25年度から、  
25名が市内で活動、15名

が退任の内9名が市内に  
定住し、就業・起業され  
ている。

**議員** プチ移住体験、就  
業型お試し体験事業の成  
果はどうか。

**課長** 体験期間中の宿泊  
費、レンタカー、移動費  
等を助成する事業で、昨  
年度9名が体験され、内

4名が市内に転入された。  
**議員** 半農半X<sup>エックス</sup>の考えと  
取り組みは。

**課長** 八女市担い手育成  
総合支援協議会内に相談  
員を設置、またJAの就



生産年齢人口の減少は喫緊の課題である

農センター、受け入れ農  
家選定で実践的研修シス  
テムを構築している。

**議員** 市職員の農産物収  
穫の副業はできないか。

**課長** 地域貢献活動は推  
進しているが、労働者性  
の強いものは慎重に検討  
したい。

**議員** 特定地域づくり協  
同組合の設置の考えは。

**課長** 大きな財政支出、  
労働力のバランス等を考  
慮し、関係団体と情報交  
換しながら研究していく。

**議員** ワークেশションの  
取り組みは。

**課長** 新しい就労の形、  
観光施設の活用方法の一  
つとして研究していく。

## 全国市議会議長会表彰

市議会議員として長きにわたり市政の振興、発展に尽くされた功績により、  
第97回全国市議会議長会の定期総会において2名の議員が表彰されました。



議員10年以上

萩尾 洋 議員

議員10年以上

牛島孝之 議員

# 新設キャンプ場と

## 災害3カ所を調査

〈建設経済常任委員会〉

5月17日

### ●奥八女焚火の森キャンプフィールド

平成24年九州北部豪雨災害で流失した笠原地区きのこ村キャンプ場跡に木育の機能を合わせ持つ施設としてオープン。

4人用キャビン3棟、6人用コテージ2棟、キャンプサイト19区画他、おもちゃハウス兼母屋、サニタリー棟等を完備。工事面積 約1万6千㎡ 工事費 約4億4千万円



おもちゃハウス兼母屋の内部



熊渡川河川改良工事箇所

### ●星野村熊渡川河川改良工事

災害を抑えるための大型ブロック練積護岸と底張コンクリート工事。長さ 74m

工事費 約4千3百万円

### ●林道星野線地すべり災害復旧工事

平成26年に一部崩壊し、翌27年災害で被災、その後被害は徐々に拡大した。調査で幅300m、高さ60mの地すべりと判明、本年度申請の予定。申請予定事業費 約5億4千万円

### ●上陽町宮ヶ原堰災害復旧工事

令和元年度に被災した頭首工の復旧工事。総幅36・6m、高さ5・4mで3mの魚道を設置。本年の田植えに間に合うよう5月末までに竣工。工事費 約1億3千7百万円

### 調査を終えて

▼「奥八女焚火の森キャンプフィールド」は、キャンプ場としてだけでなく、森林環境教育の場として活用予定で、地場物産の販売拠点、多世代の交流拠点として期待されています。

今年4月の開業以来、想定以上の利用であり今後も期待しています。▼毎年のように被災する農林道、水路等は直接農林業にかかわるものであり、早急に復旧を望むものです。

(橋本 正敏)

## 議会の新型コロナウイルス感染症対策

八女市議会では新型コロナウイルス対策委員会を設置し、ウイルス性の感染症に対処するための情報収集や議会内の対応策の協議をし、必要に応じて国や市への要望等を行っています。

### 議会における対応要領を見直し

緊急事態においても議会運営を維持していくために対応要領の見直しを行いました。

#### 対応要領

- ・会議開催時の予防策（傍聴席の制限や換気、手洗い、マスク着用等）に取り組みます。
- ・市議会の危機管理として、議員の感染予防や業務継続計画について定めています。

### オンライン会議への対応

これまで、オンライン会議の試行等を行ってきましたが、緊急時など委員会の参集が困難な場合等にオンライン会議で委員会が行えるよう条例等の改正を行いました。

### 八女市に対して要望活動を実施

要望書(第3回)を提出【5月7日】

緊急事態宣言地域に福岡県を加える政府の方針等を受け、市へ議会の要望を提出しました。

#### 要望事項

- ・市公共施設の一時閉鎖について
- ・感染防止に対する市職員の危機管理の向上について

緊急申し入れを実施【5月13日】

議員に寄せられたご意見等を踏まえ、予防接種の受付対応や体制の強化、周知方法など議会としての意見や改善点の提案等について、市に対し申し入れを行いました。

## 4月臨時会の採決結果 (令和3年第2回臨時会)

議案番号	議案名	採決結果
議案第32号	専決処分について（八女市税条例等の一部を改正する条例） 説明：固定資産税の土地について負担調整措置により税額が増加する場合の据え置き措置の制度化等のための改正	可決(全会)
議案第33号	令和3年度八女市一般会計補正予算（第2号）	可決(全会)

全ての議案で全員賛成です

### 報告（報告事項のため採決はありません）

報告第2号 報告第3号	専決処分について（事故による損害賠償）
----------------	---------------------

## 6月定例会の採決結果 (令和3年第3回定例会)

議案番号	議案名	採決結果
議案第34号	八女市税条例の一部を改正する条例の制定について 説明：雨水貯留浸透施設に対する課税標準の特例を創設するための改正	可決(全会)
議案第35号	八女市自給肥料供給施設条例の一部を改正する等の条例の制定について 説明：八女中部衛生施設事務組合により新たに建設された八女中部汚泥再生処理センターに業務を集約するための改正	可決(全会)
議案第36号	市道路線の変更について 説明：前古賀工業団地造成工事に伴う岡山34号線の終点位置及び延長等の変更	可決(全会)
議案第37号	工事請負契約の締結について（八女市健康増進施設べんがら村改修工事）	可決(多数)
議案第38号	令和3年度八女市一般会計補正予算（第3号）	可決(全会)
議案第39号	令和3年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算（第1号）	可決(全会)
議案第40号	令和3年度八女市一般会計補正予算（第4号）	可決(全会)
議案第41号	教育委員会委員の任命について 《松尾 和昭》	同意(全会)
請願第2号	新型コロナ予防ワクチン接種に関して個人の権利確保を求める請願	不採択(少数)
請願第3号	八女市立川崎小学校存続に関する請願	不採択(少数)



議案番号	議案名	採決結果
請願第4号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願	採択(多数)
委員会提出案第2号	八女市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について 説明：やむを得ない事由により委員会の開会が必要な場合、オンライン会議が行えるとともにオンライン会議により出席委員として議事に参加できるようにするための改正	可決(全会)
委員会提出案第3号	八女市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について 説明：請願者が委員会に出席し意見陳述が行えるようにするための改正	可決(全会)
委員会提出案第4号	地方財政の充実・強化に関する意見書	可決(全会)
委員会提出案第5号	新型コロナウイルスワクチンに関する意見書	可決(全会)
八女地区消防組合議会議員の選挙 《大坪 久美子》		当選 (指名推選)
花宗用水組合議会議員の補欠選挙 《溝田 繁雄》		当選 (指名推選)

は賛否が分かれた議案です

### 賛成・反対が分かれた議案の賛否一覧

○：賛成  
●：反対  
欠：欠席  
一：議長  
議長は採決に加わりません

	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22	
	中島	高山	青木	川口	橋本	田中	堤	高橋	牛島	萩尾	服部	大坪久美子	寺尾	栗原	三角	森	栗山	川口	松崎	角田	
	信二	正信	勉	堅志	正敏	栄一	康幸	信広	孝之	洋	良一	久美子	高良	吉平	真弓	茂生	徹雄	誠二	辰義	恵一	
議案第37号	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	一
請願第2号	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	一
請願第3号	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	○	○	●	●	○	一	
請願第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一

(9と19は現在欠番)

### 報告 (報告事項のため採決はありません)

報告第4号	八女市土地開発公社の令和2年度決算及び令和3年度事業計画の報告について
報告第5号	令和2年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
報告第6号	令和2年度一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について
報告第7号	令和2年度八女市水道事業会計予算建設改良費繰越計算書の報告について

## 政務活動費を公開しています



政務活動費は、議員活動に必要な経費の一部として支給される費用です。使い道の透明性を確保するため、政務活動費を八女市議会ホームページで公開しています。

# 聞いてきました まちの声

表紙によせて VOL. 6

## 八女提灯協同組合 理事長 伊藤 正之 氏



八女市本町で(資)マル正伊藤本店を営む伊藤理事長に、八女提灯協同組合の活動状況や八女提灯の特徴等についてお聞きしました。

伊藤理事長は、父である前社長から制作工程における様々な技術を学び会得されており、伝統的工芸品としての価値を高めながら八女提灯を次世代につなげたいという強い思いが伝わりました。

**八女提灯の歴史や組合についてお聞かせください。**

1813年(文化10年)頃、八女郡福島町の荒巻文右衛門によって作られた場提灯が起源と言われています。場提灯は、山茶花や牡丹の文様が単色で描かれた素朴なもののようなのです。

組合員は、当初20軒程ありましたが、時代の変化とともに、今は10軒に減少しています。

**組合としてどのような活動をされていますか。**

毎年9月に福岡市で開催される福岡県伝統的工芸展に参加し、八女提灯のPR活動を実施しています。本年は、6月5日～8月7日に八女伝統工芸館で展示、販売を行っています。

**八女提灯の特徴についてお聞かせください。**

生産量の大半は盆提灯ですが、中でも部材に竹ひごや八女手すき和紙に加え、漆や木材が用いられる伝統的工芸品が一番の特徴です。

**どのような新商品が開発されていますか。**

若い方にも興味を持っていただくようにミニ提灯、LEDを使ったものやギフトにも使える商品など、これからのニーズに合った開発に取り組んでいます。

**今後の目標について教えてください。**

組合員にとって、何かメリットがあるような魅力ある組合を目指しています。例えば、ふるさと納税のお礼品として、各組合員から提案することがメリットになればと考えています。

また、QRコード等を使って提灯の制作工程などを公開しようと考えています。

**市議会に対してメッセージをお願いします。**

全てにおいて、スピードをもって行動していただきたいと思います。

また、組合にとって有利な補助金の情報等を提供いただくとありがたいですね。

## 議会を傍聴しませんか？ 次回定例会

**8月25日(水)予定**  
**立花庁舎議場 午前10時から**  
八女市議会事務局23-4922



スマートフォンやタブレット端末で  
議会中継を見ることができます

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>  
インターネットから「八女市議会」を検索  
「議会インターネット中継」をクリック!

## 編集後記

米紙フシントン・ポスト7月9日付は、東京五輪開催について「安全・安心」な開催をうたう国際オリンピック委員会を批判し、コロナ感染が拡大しても100%が法的責任を問われない仕組みを告発しています。選手に対しては「自己責任で参加」の同意を求めるなど全て自己責任となってしまう。これでいいのでしょうか。

松崎 辰義

発行責任者	議長	副委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
長 角田 恵一	長 高橋 信広	大坪久美子	松崎 辰義	栗原 吉平	牛島 孝之	堤 康幸	田中 栄一	川口 正信	高山 信

